

ことばがけの

順番

を変えるだけでうまくいく！！

「学童期のことばがけ」

3つのポイント

ことばがけコンサルタント

岸本 元気



感情的になると
手がつけられない



まったく話を聞かない



話しかけても
無視されてしまう

「こどもとうまくいかない・・・」 そのお悩み「ことばがけ」で解決できます！

●メッセージ

はじめまして。僕は「親と子のメンタルヘルス研究所」で気になる特徴を持つこどもたちを専門とした「こども向け認知行動療法」を行っています岸本 元気と申します。

日々の「学童保育の現場」では、「こどもが感情的になる場面」はよく見られます。

「全く言うことを聞いてくれない」「無視される」「感情的になって手がつけられない」

そんなとき、「自分は嫌われているんじゃないか」「なぜうまくいかないんだろうか」と悩んでしまったり、落ち込んでしまうこともきっとあるのではないのでしょうか？

でも安心してください。それは「ことばがけ」の順番を変えるだけでうまくいくのです。



「こどもの行動」が不思議なほど変わる！『ことばがけ』3つのポイントをお話いたします。



■この研修で学べるもの

「脳が快になることばがけ」技術 です。

実際に日々、「うつ病等で不調を抱える保護者」のサポートや「気になる子の支援」を行う現場では、「相手にことばが入る状態」をどれだけ早く作ることができるかが、支援がうまくいくかどうかを左右する重要なポイントになります。 そのためにできる限り多くの「ことばがけ」を行っています。

その際の重要なポイントが、「脳を快にすることばがけ」です。

「ことばがけ」の上手な先生。実は「同じこと」をしています。

ことばが届きにくい先生	ことばが届きやすい先生
何もないときには 「ことばがけ」が少ない	何もないときにこそ 「脳が快になることば」 を多くかけている
	

「学童期のことばがけ」のポイント

それは、「脳」が「快」になるかどうか です。

この研修では

「脳が快になる」ための「ことばがけの順番」をお話しいたします。

■ご準備頂きたいもの



- ホワイトボード 1台以上(できれば2台)
 - ・磁石の貼りものを40枚ほど用意しております。
- 長机またはテーブル 1台 と椅子 1脚
 - ・長机は、貼りものを置くための台になります。
 - ・椅子は「小道具」になります。
- ハンドマイク 1本
 - ・会場の大きさ等で使用しない場合もあります。

■研修レジュメ等のご提出について

- ・配布頂く「[レジュメデータ](#)」につきましては、[2週間前にPDFをメールにて](#)お送りいたします。
- ・事前のご質問やアンケート等がございましたら、[1か月前まで](#)にお送りください。そのご質問に答える形で内容を構成したいと思います。
- ・3時間以上の研修では通常「グループワーク」等の参加者が交流できる時間を設定しておりますが、「新型コロナウイルス」感染拡大防止のため、隣の方との距離の問題等で、場合によっては、すべて「講義形式」のみで実施する可能性もあります。
- ・「新型コロナウイルス」感染拡大によって、リアル研修が難しい際には、「ZOOM でのオンライン研修」または「事前に撮影しました録画研修」での実施も可能です。詳しくはお問合せください。

みなさんとお会いできる日を楽しみにしています！

